ひなの家新聞

令和6年
12月号
NO．301

12月のスケジュール

月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
					出勤日	
9	10	11	12	13	14	15
ナイスハートバザール（福岡県庁）					出勤日	
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
ホーム会議				日中会議	出勤日	ホーム 餅つき
30	31	1/1	1/2	1/3	1/4	1/5
					初出勤日	

楽しみな休日（ホーム）

秋に入りましたが、今年は暖かい日が続き、休日にはさまざまな場所にお出かけを楽しみました。福岡市動植物園では、かわいいペンギンやキリンが迎えてくれ、みんなで癒されました。今年新しく動物園にやってきたゾウの親子3頭が水の中で泳ぐ姿を見ることができ、大興奮！普段はなかなか見られない光景に、思わず笑顔がこぼれました。九重町では、タデ原湿原をゆっくり散策しながら自然を満期。その後、夢”大吊橋を渡り、澄んだ空気を感じました。お楽しみの温泉に入ってリラックスし、美味しいご当地グルメもたくさん味わいました。利用者さんたちは、「また行きたい！」としそうに話していました。ホームミーティングでは、早くも冬の話題で盛り上がっています。「どんな冬のイベントが待っているのかな？」と期待が膨らむ中、これからも楽しい日々をみんなで作っていきたいと思います。

編集後記

早いもので２０２４年も残す所あとわずかとなりました。今年は新年早々に能登地方で大きな地震や九州を襲った台風１０号による被害も記憶に新しい所です。ひなの家では地震訓練を行ったり、災害倉庫を設置し万が一のために防災意識を高めています。２０２５年もも様々な備えや訓練を行い、安心して過ごせる環境づくりを行っていきます。

クリスマスギフトで大忙し

今年も全国各地からたくさんのご注文を頂き、準備のまっただなかです。クッキー缶に入っているアイシングクッキーはすべて手書きで手が器用なメンバーやスタッフが小さなクッキーに色を乗せていきます。やり直しが効かず、とても細かい作業で手に汗握りながら一枚ずつ丁寧に仕上げています。お客様においしい笑顔をお届け出来るように準備しています。

ようこそ　ひなの家へ

先日、韓国の国立公州大学の特区別支援教育の教授と、社会福祉法人ミンドレチョロンのスタッフの皆さんが、ひなの家を訪問してくださいました。なんと、ひなの家のホームページをご覧になった教授が「ここに行ってみたい！」と思われたことがきっかけだそうです。 当日は、まず施設での利用者さんの作業の様子を見学されました。一生懸命働く利用者さんの姿や、それを支える職員の取り組みに感心され、「素晴らしいですね」と何度も声をかけていただきました。また、その後の意見交換では、グループホームでの支援や活動について熱心に質問があり、ひなの家の取り組みに深い関心を持っていただきました。 「韓国でも、ひなの家のような生活の場を作りたい」というお話を伺い、私たちもとても嬉しい気持ちになりました。そして最後には、「今度は利用者さん同士で交流しましょう！」という約束が。国を越えた交流がこれから始まると思うと、ワクワクしますね。